

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和7年8月29日

事業実施地区	長野市信州新町
事業名	工房で使用する冷房機器及び体験者作品制作用ロックミシンの購入
団体名及び 代表者名	(団体名) 信州新町手おりの会 (代表者名) 西澤 悦子 (連絡先) XXXXXXXXXX

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

・「親子で楽しむはたおり教室」信州新町公民館事業	令和7年8月7日（木）	【事業完了日】 令和7年8月28日
・他府県児童の機織り体験受け入れ	令和7年8月14日（木）	【総事業費】
・児童の作品制作	令和7年8月20日（水）	186,802円
		【補助金額】 180,000円

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

1 「親子で楽しむはたおり教室」信州新町公民館事業	令和7年8月7日（木）
参加人数10名（4年生1名，3年生3名，1年生2名，保護者4名）	
・スポットエアコンの設置により，多人数の参加者でも，安全で快適な体験会を開催できた	
2 機織り体験受け入れ	令和7年8月14日（木）
他府県の児童2名（4年生，2年生）	
・ロックミシンを使用することにより・機織り体験で織った布の端処理をして，持ち帰ってもらうことができた。	
3 作品制作	令和7年8月20日（水）
昨年の体験会で織った布を，ペンケースとポシェットに仕上げることができた。（6年生）	
・機織り体験会に参加した児童からは「面白かった」，「機織り楽しい」「来年もやりたい」等の評価をもらい，保護者からも「古い織り機で体験をしてみたい」という反応を頂いた。	
・機織り体験を通して，手作りの楽しさを経験してもらうことができた。	
使わなくなった布や，古い織り機を使った織り体験により，地域に残る機織り文化に触れてもらえ，興味を持ってもらうことができた。	

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果		○		
特記事項 (評価理由等)	<p>公民館事業では、スポットエアコン設置により、多人数でも、熱中症の心配をせず、安心して開催することができた。</p> <p>夏休みに中の児童を対象にした機織り体験や、作品制作を快適に安心して行うことができた。</p> <p>織った布を、ロックミシンで処理することにより、解ける心配なく家に持ち帰ったり、作品に仕上げることもできた。</p>			

■今後の取組予定

- 今後も、要請があれば、夏季でも機織り体験者（個人、団体）を受け入れていく。
- 単発の機織り体験だけでなく、夏休みを利用して、作品制作までの体験コースの設定も検討したい。

支所発地域力向上支援金 事業評価(信州新町支所)

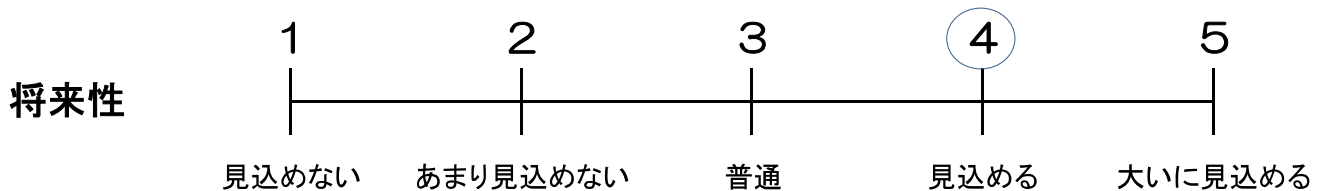
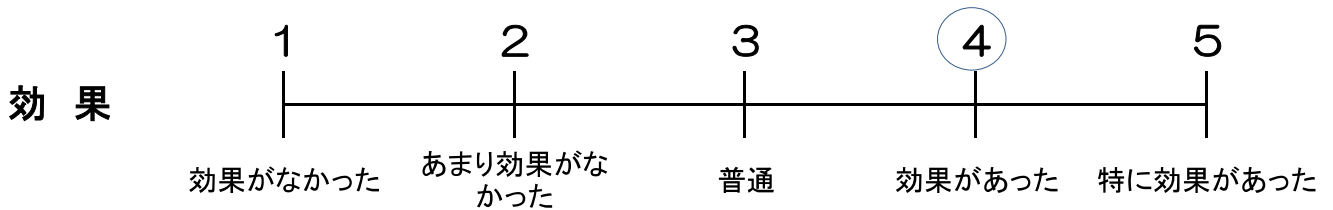
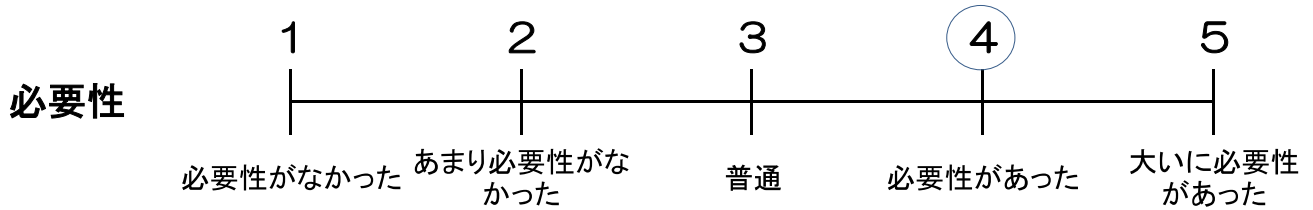
令和7年9月1日

事業名	工房で使用する冷房機器及び体験者作品制作用ロックミシンの購入
-----	--------------------------------

団体名	信州新町手おりの会
-----	-----------

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	教育・文化活動
------	---------



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)
昭和61年に発足した「信州新町手おりの会」は、戦後まで行われていた手織りの文化を継承しようと町内外の団体から申込みを募り、体験会を開催する他、公民館が児童・生徒向けに毎年開催している「手織り体験会」の講師を務めるなど、地域の文化を後世伝えるための重要な役割を果たしている。
この度、購入した機器を活用することで、夏場における体験会や作品作りに打ち込むことが出来る快適な環境が整ったことから、今後も継続的に活動を実施し、引き続き地域の魅力を発信し、地域の活性化につながることを期待する。